



たての としこ  
館野 敏子さん(関本上)

自分のためだけではなく、大切な家族を守るため、健診を受けましょう。

**茨城県総合健診協会とは**  
 (公財)茨城県総合健診協会(金子道夫会長)は、昭和56年4月1日に設立された団体です。水戸市に本部を構え、県南センター(土浦市)と県西センター(筑西市)を開設しています。

私たちの健診を支えてくれている県西センターには、看護師、放射線技師、臨床検査技師、事務の約100人の職員がいます。最先端の装置が備わった健診車で市内各地区の住民健診、事業所健診及び学校健診を行います。筑西市を含む11市町を広範囲に巡回しています。

## 年に一度の健康チェック

見た目だけではわかりません。自分はもちろん、大切な家族を守りましょう。

### 健診後の精密検査が重要

「健診を受けた後の行動がとても大切。『要治療』、『要精密検査』の判定が出たのに放置しておいては、健診を受けたことが無駄になってしまいます。進行性の病気だとしたら、あつという間に進むことがあります。自分は大丈夫と後回しにして手遅れになり、後悔しないためにも必ず病院で検査をしてほしい」と力強く話してくれたのは事業推進課の森田新一さん。

健診課の石井美智子さんは「受診した人から、スタッフの対応が良かった。がんを見つけてもらえて命拾いができたと言をかけてもらえると本当に嬉しいです。学校健診では子どもたちの笑顔に元気をもらっています」と笑顔で話してくれました。

### 実体験から感じる必要性

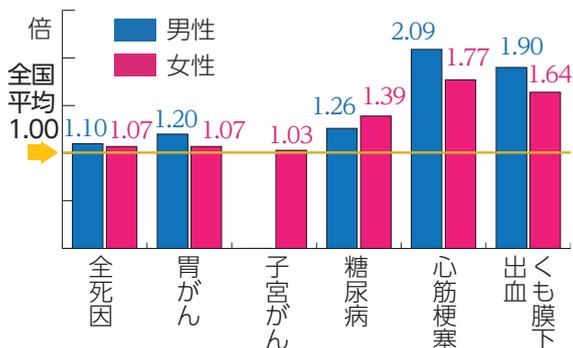
私の夫は昨年大腸がん検診で「要精密検査」の判定で、検査の結果はステージⅡ、進行性のがんでした。告知からひと月後、腹腔鏡手術を受けました。身体に負担が少なく済み、今は抗がん剤治療を行っています。多少の副作用はありますが、普段と変わらない生活を送れるのも、早期発見、早期治療のおかげです。

今年度の集団健診は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、中止又は日程の変更があるそうです。

健診会場の混雑緩和やウイルス感染症の予防を考えると、これからは完全予約制にしていく必要があると感じました。

### 全国平均を1とした市の死亡比率

平成30年茨城県市町村別健康指標 2011～2015



### 大腸がん検査

(出典) (公財) 茨城県総合健診協会  
平成29年度 事業報告



けんこうリンク



健診車に描かれている「ハートの聴診器」は、受診者と協会をつなげるアイコンとなっています。ハートで優しさが添えられ、心と身体が軽くなるような安心感があります。

### 問

集団健診については、健康増進課(本庁2階) 22・05066